

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称	施策Ⅲ-1-2 発達段階に応じた教育の振興
---------	--------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	保健体育課健康づくり推進室長 秦 美沙江	電話番号	0852-22-5425
----------	----------------------	------	--------------

事務事業の名称	健康教育推進事業		
目的	(1) 対象	健康教育担当者（養護教諭、保健主事等）	
	(2) 意図	学校の教育活動全体を通じた、組織的・計画的な健康教育を推進し、児童生徒の健康の維持増進を図る。	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 各学校の養護教諭が、専門的な知見を習得し資質能力を高めるために、保健教育、保健管理の在り方等をテーマとした養護教諭研修を実施する。 各学校の健康教育（学校保健）担当者が、学校保健活動推進のための資質能力を高めるために、現代的な健康課題への対応等をテーマとした健康教育（学校保健）研修を実施する。 健康教育の取組充実のために、学校保健、学校歯科保健、健康教育に関し優れた取組を行っている学校を表彰する。 		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名	学校保健委員会の設置率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	%
	式・定義	県内の学校保健委員会を設置している学校数/県内の学校数	実績値	91.9	91.9			
			達成率	-	91.9	-	-	-
2	指標名	学校保健委員会の開催率	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	
	式・定義	学校保健委員会を開催した学校数/県内の学校保健委員会を設置している学校数	実績値	97.8	91.8			
			達成率	-	91.8	-	-	-

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	4,728	5,249
うち一般財源 (千円)	3,798	4,493

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- 学校保健委員会設置率は、小学校93.1%、中学校89.6%、高等学校92.5%、特別支援学校100%であり、中学校、高等学校の設置率は高くなった。
- 学校保健委員会開催率は、小学校94.7%、中学校83.7%、高等学校87.5%、特別支援学校91.7%であり、中学校、高等学校の開催率は低くなった。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

健康教育（学校保健）研修及び養護教育研修などの悉皆研修において、前年度の学校保健委員会設置率や、健康課題解決には学校・保護者・学校医等の関係機関と連携しながら進めることの重要性を示したうえで設置を呼び掛けたことが、中学校及び高等学校における設置率上昇につながった。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- 学校保健委員会の設置率が小学校、中学校、高等学校で100%に達していない。
- 開催率が中学校、高等学校で90%にも達していない。

②困っている状況が発生している「原因」

- 学校保健委員会の推進役である保健主事の役割が明確に位置づけられていなかったり、養護教諭が保健主事を兼ねている場合には養護教諭一人に学校保健の推進役が任せられ、組織の運営等において負担が大きかったりすることなどが考えられる。

③原因を解消するための「課題」

- 機能的な学校保健委員会にするために、健康教育研修において保健主事の役割を明確にし資質向上を図る。
- 管理職、健康教育担当者を対象とした研修等を通して、各学校の学校保健計画において学校保健委員会の設置及び実施を確実に位置づけること、保健主事を中心とした校内の健康教育推進体制を整備することについての理解を図る。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- 各市郡・地区高等学校の学校保健主事会などの様々な機会をとらえて、学校保健活動の進め方等について助言し、保健主事の資質向上を図る。
- 健康教育に係る学校訪問時に、学校保健計画や学校保健委員会の設置や活動について確認、指導・助言する。